登　園　届　（保護者記入）

中央歯科医院内　つくしんぼ保育園　殿

児　童　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

年　　月　　日　生

（病名）　（該当疾患に✓をお願いします）

	溶連菌感染症
	マイコプラズマ肺炎
	手足口病
	伝染性紅斑（りんご病）
	ウイルス性胃腸炎 （ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルス等）
	ヘルパンギーナ
	RS ウイルス感染症
	帯状疱しん
	突発性発しん

（医療機関名）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（　　年　　月　　日受診）において病状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので　　年　　月　　日より登園いたします。

記入日　　年　　月　　日

保　護　者　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※ 保護者の皆さまへ

保育所は、乳幼児が集団で長時間生活をともにする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、上記の感染症については、登園の目安を参考に、かかりつけ医の診断に従い、登園届の記入及び提出をお願いします。

＜医師の診断を受け保護者が記入する登園届が望ましい感染症＞

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後 1 日間	抗菌薬内服後 24～48 時間経過していること 発熱が治まっていること① 発疹がある場合は消失してから
マイコプラズマ	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること②
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	解熱し、口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく普通の食事がとれること
伝染性紅斑 （リンゴ病）	発疹出現前の 1 週間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎 （ノロ・ロタ・アデノウイルス等）	症状のある間と症状消失後 1 週間 （量は減少していくが数週間ウイルスを排出しているので注意が必要）	嘔吐③、下痢等の症状が治まり④、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間 （便の中に 1 ヵ月程度ウイルスを排泄しているので注意が必要）	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
帯状疱疹	水疱を形成している間	すべての発疹が痂皮化⑤していること
RS ウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し⑥、全身状態が良いこと
突発性発疹		解熱し、機嫌がよく全身状態が良いこと

①…発熱がないときは、登園 24 時間 38℃を超える発熱がないこと。
②…咳が治まっているとは、連続した咳がない喘息（ぜーぜー、ひゅーひゅー）や、つらそうな呼吸もないこと。
③…嘔吐が治まっているとは、登園前 24 時間嘔吐がない。食事もとれ、顔色も良いこと。
④…下痢が治まっているとは、登園前 24 時間水様下痢がなく、軟便が 1 日 1～2 回程度、また腹痛もないこと。
⑤…かさぶたになっていること
⑥…呼吸器症状が消失しているとは連続した咳がなく、喘息（ぜーぜー、ひゅーひゅー）やつらそうな呼吸もないこと。
呼吸の数も多くなく楽な呼吸をしていること。